

# クラッチカバーキット（マグネシウム）取扱説明書

製品番号 02-01-0072（ブラウン塗装）

適応エンジン 1P60-5FMJ/1P60-FMJ 専用



Here is english manual.

Can be view the pdf data of instruction English manual by scanning the TWO-DIMENSIONAL CODE.

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責任を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。  
（説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。）
- ◎1P60-5FMJの場合、エンジンによってはキックシャフト径が異なる可能性があります。

## ～特徴～

- クラッチカバー及び、オイルフィルターカバーはダイカスト製で、クラッチカバーの材質に比重 1.7 と軽量なマグネシウム合金を使用。
- 表面は防錆処理後リキッドペイントを実施。
- オプションで形状記憶合金スプリングを使用した、サーモスタットの取り付けが可能。
- クラッチカバー本体よりオイルクーラーへのオイル取り出しが可能。
- オイル点検窓は、耐久性の高いガラスタイプを使用。
- 大型のオイルフィラキャップを装備。

## 使用上のご注意

- オイルフィルターカバー部に取り付け出来るオイルクーラーユニットは、寸法が異なるため使用出来ません。オイルラインは、所定の位置でのみ使用可能です。
- 従来のオイルクーラーホースは、寸法が異なるため使用出来ません。ダイカストカバー専用用品をご使用下さい。
- オイルフィルターカバー及び、クラッチレリーズラックはダイカストカバー専用用品です。従来品との互換性はありません。
- サーモユニットを使用しないで、オイルクーラーを取り付ける場合、付属のオイルホールプラグを取り付けて下さい。  
又、オイルクーラーを使用しない状態では、オイルホールプラグを取り付けないで下さい。油圧経路が遮断されカバーが破損する可能性があります。
- キックスタータースピンドル用ブラインドプラグは、従来品と寸法が異なります。ダイカストカバー専用用品をご使用下さい。
- サーモユニット、オイルクーラー等に付いては、各製品の取扱説明書をご確認下さい。

**!** 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）

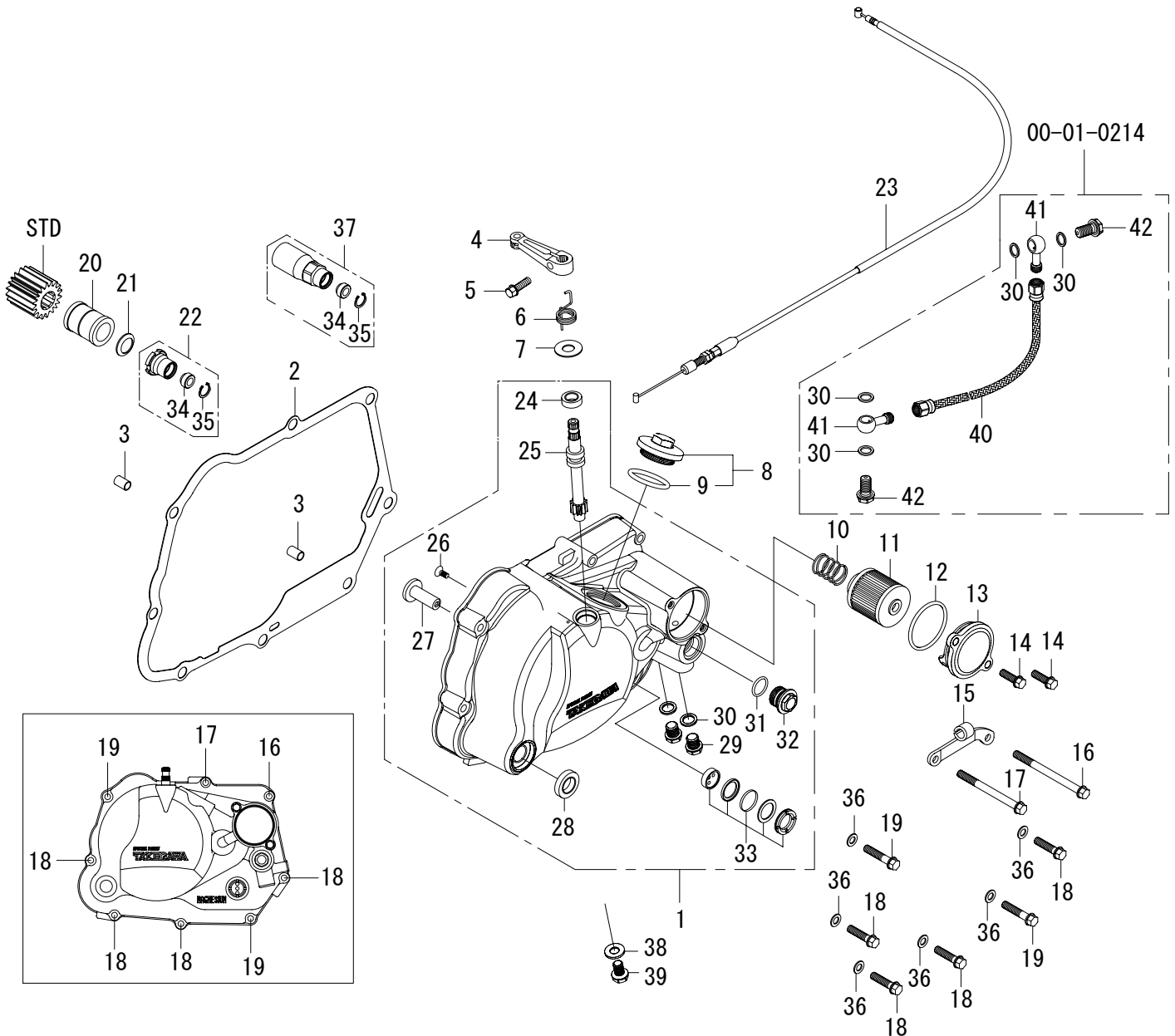
**!** 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。  
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。  
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>



番号	部品名	個数	リペア品番
1	R. クランクケースカバー SUB ASSY.	1	00-02-0432
2	R. クランクケースカバーガスケット	1	01-13-0208
3	ロックピン 8x12	2	00-00-0153 (2ケ入り)
4	クラッチレリーズアーム	1	00-00-1668
5	フランジボルト 6x18	1	00-00-0880 (5ケ入り)
6	クラッチレリーズアームスプリング	1	00-02-0112
7	プレーンワッシャ	1	00-00-0151 (10ケ入り)
8	ホールキャップ	1	02-09-0001 (Oリング付き)
9	Oリング	1	00-01-0034 (4ケ入り)
10	オイルフィルタースプリング	1	00-07-0065
11	オイルフィルターエレメント	1	00-02-0027
12	Oリング 40mm	1	00-02-0040
13	オイルフィルターカバー	1	00-00-1411
14	フランジボルト 6x16	2	00-00-0879 (5ケ入り)
15	クラッチケーブルレシーバー	1	00-00-2106
16	フランジボルト 6x90	1	00-00-0894 (3ケ入り)
17	フランジボルト 6x55	1	00-00-0889 (3ケ入り)
18	フランジボルト 6x35	4	00-00-0885 (3ケ入り)
19	フランジボルト 6x40	2	00-00-0886 (5ケ入り)
20	スペーサー	1	00-00-1412
21	コニカルスプリングワッシャ 14mm	1	00-02-0036
22	ロックナット COMP.	1	00-02-0396

番号	部品名	個数	リペア品番
23	クラッチケーブル COMP. (910mm)	1	00-02-0107
24	オイルシール 10x17x5	1	00-02-0006
25	クラッチレリーズピニオン	1	00-02-0033
26	フラットヘッドスクリュー 4x10	1	00-00-0100 (10ケ入り)
27	クラッチレリーズラック	1	00-02-0039
28	オイルシール 13.7x24x5	1	00-02-0032
29	オイルプラグボルト	2	00-07-0072 (シーリングワッシャ付き)
30	アルミシーリングワッシャ	6	00-00-0789 (5ケ入り)
31	Oリング 15mm	1	00-00-0185 (5ケ入り)
32	サーモスタットホールキャップ	1	00-07-0063 (Oリング付き)
33	オイルポットウィンドウセット	1SET	00-02-0031
34	オイルシール 6x13x5	2	00-02-0037
35	Cリング 13mm	2	00-02-0099 (5ケ入り)
36	アルミワッシャ 6mm	10	00-02-0530 (5ケ入り)
37	スペーサーナット COMP.	1	00-00-2308
38	シーリングワッシャ (銅)	1	00-00-0283
39	フランジボルト 8x16	1	00-00-0039 (4ケ入り)
40	オイルホース 190mm	1	00-01-0214
41	ユニオン (ストレート)	2	
42	バンジョーボルト M8x1.25	2	00-07-0283

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

○セット内容をご確認下さい。

## 分解

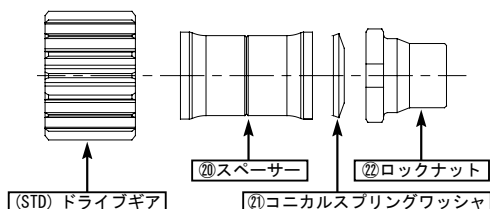
- エンジンオイルを抜き取ります。
- シリンダーヘッドとクラッチを接続しているオイルパイプを取り外します。
- R. クランクケースカバーボルトを抜き取って、R. クランクケースカバーを取り外します。  
ケースカバーガスケット、ノックピン2本を取り外します。
- オイルフィルターローターカバーのフラットスクリュー4本を取り外し、オイルフィルターカバー、ガスケット、ロックナット、ロックワッシャB、オイルフィルターローターを取り外します。



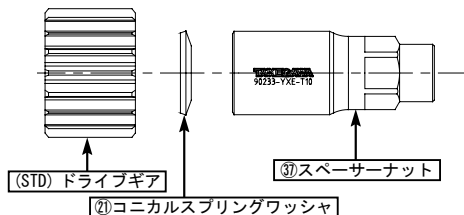
## 組み付け

- 各エンジン No. によって作業内容が異なります。  
クランクシャフトにキットのスペーサーを入れ、コニカルスプリングワッシャ、ロックナットで締め付けます。
- ※コニカルスプリングワッシャの方向に注意して下さい。

1P60-FMJの場合



1P60-5FMJの場合



○クランクシャフトの回り止めをした状態でロックナットを規定トルクで締め付けます。

※強化クラッチキット (02-01-0008) を取り付ける場合は、この作業が完了した後に強化クラッチキットの取り付け要領に従い作業して下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ロックナット  
トルク：39N・m (4.0kgf・m)

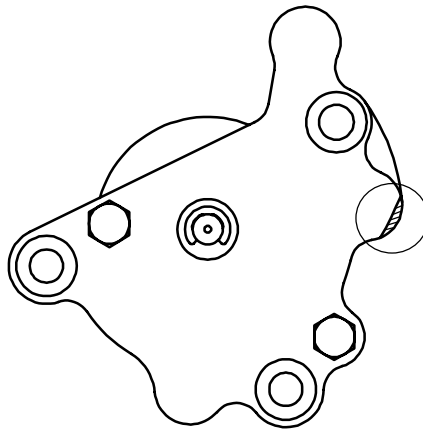
(R. クランクケースカバー取り付け)

○ケース合わせ面を脱脂し、③ノックピン2本と②R. クランクケースカバーガスケットをクランクケースに取り付けます。

### オイルポンプが干渉する場合

以下の図に示す丸印の斜線部を加工し、干渉しない様にして下さい。

※加工する際、オイルポンプを取り外し、加工後の切りくずが混入しない様に洗浄して取り付けして下さい。



○①R. クランクケースカバー COMP. 内側の②⑦クラッチレリーズラックが入っている事を確認し、⑮クラッチケーブルレシーバーを取り付ける。フランジボルト以外のボルト6本に⑳アルミワッシャを取り付け、クランクケースに仮締めし、ケース中央から外側へと対角に規定トルクで締め付けます。

※①R. クランクケースカバーを斜めからこじて取り付けない様にして下さい。②又は⑦のロックナット部のオイルシールを傷めクランクの焼き付き等の原因となります。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク：7N・m (0.7kgf・m)

○①R. クランクケースカバーに⑩オイルフィルタースプリングを入れ(ケースのボス部分にはまる様に入れて下さい。)、⑪オイルフィルターを入れ、⑬オイルフィルターカバーを⑭フランジボルト 6x16 で規定トルクで締め付けます。

※⑪オイルフィルターが⑬オイルフィルターカバーの突起部にささる様にして下さい。

※⑪オイルフィルター交換時は、⑫Oリングの当たり面及び⑬オイルフィルターカバーのオイルを拭き取りOリング部に薄くグリスを塗布します。

※アルミワッシャは使用しません。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト 6x16  
トルク：9N・m (0.9kgf・m)

○クラッチレバーに⑲クラッチケーブルエンドを取り付けます。

○⑲クラッチケーブルに無理がかからない様に⑮レシーバー部分まで取り回します。

○クラッチケーブルエンドに少量のグリスを塗布し④クラッチレリーズアームを入れます。

※④クラッチレリーズアームの切り欠き部が車両後方に向く様に取り付けて下さい。

○⑲クラッチケーブルのアジャスター部分を⑮ケーブルレシーバー一杯までネジ込みます。

○⑮レリーズピニオンに⑥クラッチアームスプリング、⑲クラッチケーブルのインナーを引っ張った状態の④レリーズアームを取り付けてフランジボルトを使用し規定トルクで締め付けます。

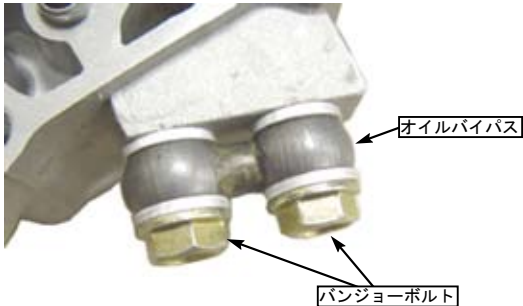
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト  
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○②③クラッチケーブルレシーバーのアジャスト部分でクラッチの遊びを調整しロックナットを規定トルクで締め付け、クラッチケーブルアジャスト部分のゴムキャップをそれぞれ被せます。  
※遊びは、クラッチレバー先端で 10 ～ 20mm に調整して下さい。

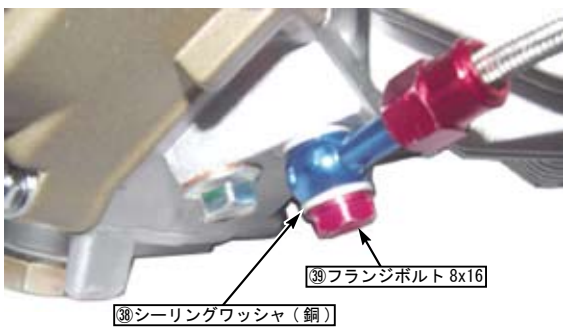
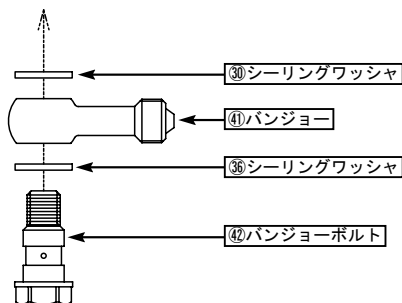
▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ロックナット  
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○写真にあるオイルバイパス、バンジョーボルトを取り外します。



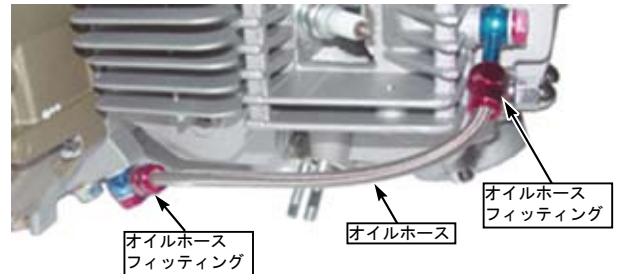
○③⑨フランジボルト 8x16、③⑩シーリングワッシャ（銅）を下側のラインに図を参考に、③⑩シーリングワッシャ、④①ユニオン、④②バンジョーボルトを上側のラインに借り締めします。  
シリンダーヘッド側も同様に③⑩シーリングワッシャ、④①ユニオン、④②バンジョーボルトの順に借り締めし、写真を参考に④④オイルホースを取り付けます。

エンジンへ



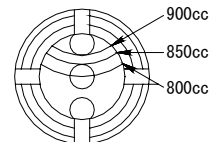
○④④オイルホースがシリンダーやマフラーに干渉しない位置になる様  
④②バンジョーボルトの締め付け角度を調整し、④②バンジョーボルト、  
④④オイルホースフィッティングを取り付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
フランジボルト 8x16  
トルク：24N・m (2.4kgf・m)  
バンジョーボルト  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)  
オイルホースフィッティング  
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



○ドレンボルト [T=21.5N・m(2.2kgf・m)] が締め付てある事を確認した後、エンジンオイルを 800cc 注入しホールキャップに Oリングを取り付け規定トルクで締め付けます。  
※ホールキャップの Oリングに少量のエンジンオイルを塗布して下さい。  
※エンジンオイルの粘度と量は、クラッチの切れ具合に影響します。  
エンジンオイルの粘度が高すぎる場合や入れすぎに注意して下さい。  
又、クラッチの滑りの原因となる為、モリブデン等添加剤の過剰混入はしないで下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ホールキャップ  
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



クランクケース分解時での目安

(組み付け後の点検)

○エンジン停止状態でトランスミッションを 1 速にシフトしクラッチレバーを握ります。車両を動かした際、リアホイールが回転しクラッチレバーを放した状態でリアホイールが回転しない事を確認して下さい。  
○トランスミッションがニュートラル状態でエンジンを始動し、各部のオイル漏れを点検します。異常が無ければ安全な場所で低速の走行テストを行いクラッチの作動を確認して下さい。

(サーモユニット取り付け)

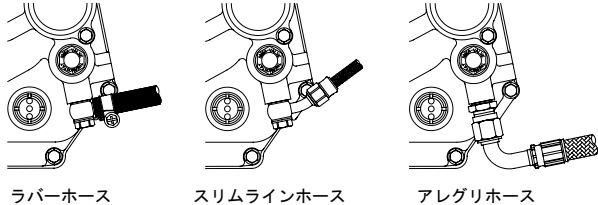
○サーモスタットホールキャップを取り外し、サーモユニットを取り付けます。  
※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。  
※サーモユニット単体での使用は出来ません。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

(オイルクーラー取り付け)

### ●サーモユニットを取り付ける場合

- サーモユニットを取り付けます。
  - オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。
- ※サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。  
※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



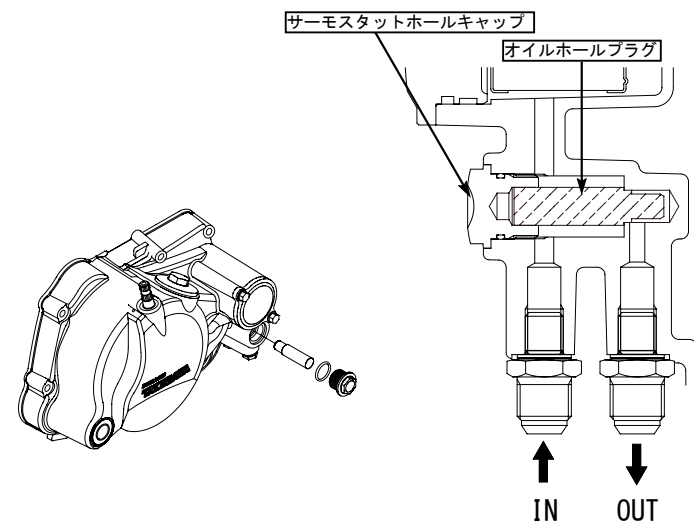
▲注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けしないで下さい。オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

### ●サーモユニットを取り付けない場合

- サーモスタットホールキャップを取り外し、付属のオイルホールプラグをオイルホールに差し込みます。
- サーモスタットホールキャップのOリングにエンジンオイルを塗布し、ホールキャップを規定トルクで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。  
ホールキャップ  
トルク：13N・m (1.3kgf・m)

- オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。
- ※オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



### オイルクーラーを取り付けない場合

- サーモユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けしないで下さい。
- 又、サーモユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外して下さい。

▲注意：サーモユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

◎この取扱説明書は弊社ホームページにPDFデータでアップしております。  
印刷では表記が読みにくい等ございましたら弊社ホームページにてダウンロードしご確認ください。

